

2023年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	提携講座〔グローバルコミュニティ演習〕(Cooperated course in Practice of (the Global and Com		
ナンバリングコード	E21307	大分類 / 難易度 科目分野	経営経済学科 専門科目 / 標準レベル 特別科目
単位数	2	配当学年 / 開講期	2年 / 前期
必修・選択区分	選択 ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	E044901	クラス名	-
担当教員名	高見 大介		
履修上の注意、履修条件	グローバルな視野を持つ事を目的とし、実際に熊本県阿蘇市で8月に開催されるASOグローバルワークキャンプ3泊4日(熊本市国際交流振興事業団主催)に参加する事を必須とします。移動手段は大学で用意しますが、参加費7,000円は自費負担になります。ASOグローバルワークキャンプに参加し、世界中の大学生と積極的にコミュニケーションを図り、自分の視野を広めてください。また、準備として国内外の社会問題・課題を知り、解決に向けて積極的に行動が出来るように心がけてください。合宿中に開催される分科会に参加し学びます。		
教科書	なし		
参考文献及び指定図書	希望への力 著者 興梠寛 発行 光生社 承認欲望の社会変革 著者 西尾雄志・日下渉・山口健一 発行 京都大学学術出版会		
関連科目	社会参画入門、社会参画実習1、人間力概論、産学一致の勧め、提携講座(ボランティア概論)など		

○基本情報	
授業の目的	本科目では、異文化と自国の文化の相互理解と実践的交流を目的とし、地元地域の文化(伝統芸能)を自ら掘り起し、体験し異文化へ輸出する事ができるようになることを目的とします。また、異文化への理解を座学で学び、実際に他国へ訪れさらに深く理解する事で相互理解の重要性を身につけることも目的とします。
授業の概要	本科目は一般財団法人 熊本市国際交流振興事業団との提携により開講する提携講座です。自国の文化を論理的に展開するべく、地元地域の文化や問題課題を、深く学びます。また、仕上げとして、実際に異文化の交流を学外で実践します。それぞれの知識を実践的に学ぶとともに、各地域をフィールドにした実践活動を行うことで、将来のグローバル人材としての素養を養います。
授業の運営方法	(1)授業の形式 「演習形式」 (2)複数担当の場合の方式 「共同担当方式」 (3)アクティブ・ラーニング 「PBL(課題解決型学習)」
地域志向科目	カテゴリー I :ステークホルダーとの協働による課題解決型学修科目
実務経験のある教員による授業科目	該当しない

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確)	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	世界情勢に興味関心を持ち、それを身近に感じ意欲的に活動できる		10点	20点
【知識・理解】	自分の現在を理解し、他者の存在を尊重する事ができる			10点
【技能・表現・コミュニケーション】	仲間と自分の長所・短所を理解し、補い合う事、自分の想いを言語化し相手に伝える事ができる		10点	20点
【思考・判断・創造】	相互理解と合意形成を図る事ができる		10点	20点

○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)	
講義の最後にレポートを提出してもらいます。内容の理解度と自分の意見が持てたかを判断します。グローバルワークキャンプに参加し、世界中の大学生から多くの現状を聞き、また自国の現状を積極的に伝え、コミュニケーションをとる事を目指してください。取組状況を評価します。課題のフィードバックは、次回以降の授業中に行います。	

○その他	

2023年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科目名 担当教員	提携講座[グローバルコミュニティ演習] (Cooperated course)	授業コード	E044901
学修内容				
1. オリエンテーション 授業の進め方の話をメインに行う事と、予習・復習に使うプリント資料の配布を行います。				
予習	これまで自分が経験してきた国際交流・これから実践してみたい国際交流について簡単にまとめて下さい			約2時間
復習	復習プリントの作成1-1(国際交流の必要性を考える)を完成させる			約2時間
2. グローバル社会とは何か ソサィティ5.0よりグローバル社会を考えます。グローバル社会を理解したうえで国際交流の必要性について深く理解します。				
予習	グローバル社会とは何かを調べ学習を行ってください			約2時間
復習	復習プリントの作成1-2(自分の生活から感じるグローバル化)を完成させる			約2時間
3. ワークキャンプ概論1 国際的に展開しているワークキャンプという手法を理解し、国内外で活動するワークキャンプの実例を知りグローバルとローカルの両側面を持つ考え方を身につけます。				
予習	海外ボランティア・ワークキャンプについて調べ学習を行ってください			約2時間
復習	復習プリント1-3(ワークキャンプの魅力)を完成させてください			約2時間
4. ゲストスピーカー講話(熊本市国際交流振興事業団) ASOグローバルワークキャンプについての説明と、参加者の状況を理解する。また、世界の問題・課題の話題提供をしてもらい、理解を深める。				
予習	ASOグローバルワークキャンプの過去の取り組みについて調べてください。資料も配布します			約2時間
復習	復習プリントの作成(プロフィールシート)を完成してください			約2時間
5. ワークキャンプ実践準備 この授業はワークショップを行います。ASOグローバルワークキャンプ・NBUグローバルワークキャンプの二チームに分かれて準備をします。 自己紹介用のシートの完成・日本の文化を感じる出し物等の企画立案				
予習	中国・韓国・インド・スリランカ・モンゴル・タイ・インドネシアミャンマーについて調べ学習(文化等)			約2時間
復習	各チームでそれぞれ集まり準備を進めてください			約10時間
6. 準備確認 それぞれのチームの準備と、リハーサル発表をしてもらいます。そこで様々な意見を集約します。				
予習	各チームでそれぞれ集まり準備を進めてください			約10時間
復習	最終調整をチームで行ってください			約2時間
7. NBUワークキャンプ実践① NBUグローバルワークキャンプ・オリエンテーション(合宿1日目午前)アイスブレイク・チームビルディング				
予習	各チームでそれぞれ集まり準備を進めてください			約1時間
復習	振り返りシート作成			約1時間
8. NBUワークキャンプ実践② グループワーク 多様性理解 他者理解				
予習				
復習				

○授業計画	科目名 担当教員	提携講座[グローバルコミュニティ演習] (Cooperated course)	授業コード	E044901
学修内容				
9. NBUワークキャンプ実践③ グループ討論①それぞれの国、立場から社会課題を考える。自分の地域の課題や問題を発表し、他者の発表を聞きまとめます。				
予習				
復習				
10. NBUワークキャンプ実践④ 課題解決に向けたグループ討論②他人の課題を自分事にするために、自分事にした課題に対して自分が何が出来るかを議論します。				
予習				
復習				
11. ASOワークキャンプ実践① ASOグローバルワークキャンプ・オリエンテーション(合宿1日目午前)アイスブレイク・チームビルディング				
予習				
復習				
12. ASOワークキャンプ実践② グループワーク 多様性の理解 異文化理解 多文化共生への理解				
予習				
復習				
13. ASOワークキャンプ実践③ グループ討議 テーマ「理想の未来とは何か」様々な国の同世代の大学生と本テーマをもとに議論し、その実現に向けて考えます 自分に何が出来るのか?自分が何をしなければいけないのかを探ります				
予習				
復習				
14. ASOワークキャンプ実践④ パネルディスカッション 前の時間に議論したテーマについて、チームで考えたアクションプランを発表します。				
予習				
復習				
15. 振り返り まとめ シンポジウムの聴講 グローバルワークキャンプ実行委員会 「これから必要になる若者がつくる共生社会」				
予習	レポートの取りまとめのための準備・活動中のメモ等の整理			約10時間
復習	レポート「多文化共生社会における大学生の新しい生き方」			約10時間
16.				
予習				
復習				